

保護者負担軽減計画について

<京都府提出資料>

学校名	京都芸術高等学校
所在地	宇治市五ヶ庄西浦6番地2
電話番号	0774-32-7012

<p>(1) 建学の精神</p>	<p>文化の創造と発展に貢献し得る人材育成を目標に、美術の全日制の専門教育を行います。</p>																																										
<p>(2) 本校の特色及び 将来展望</p>	<p>絵画・デザイン・立体造形・マンガ表現・映像メディアの5コースを設置しています。充実したハイレベルの教育を推進し、個性の伸長と、生徒の未来を拓き、学力向上を目指す特別進学補習制度も併設しています。また、「人間教育の育成」を重要とし、「礼儀、挨拶、徳育」を主眼におき、全校生をあげて、取り組んでいます。</p>																																										
<p>(3) ・令和5年度納付金</p> <p>※学科やコースによって納付金に差異がある場合は最低額を計上。</p> <p>・今回改定 あり <u>なし</u></p> <p>・前回改定</p> <p>年度</p>	<table border="1" data-bbox="760 1115 1900 1549"> <tr> <td>【1年生】</td> <td>入学金</td> <td>施設拡充費 (入学時)</td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計 (入学時除く)</td> <td>考査料</td> </tr> <tr> <td></td> <td>120,000</td> <td>100,000</td> <td>552,000</td> <td>132,000</td> <td>684,000</td> <td>20,000</td> </tr> <tr> <td>【2年生】</td> <td></td> <td></td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>552,000</td> <td>132,000</td> <td>684,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>【3年生】</td> <td></td> <td></td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>552,000</td> <td>132,000</td> <td>684,000</td> <td></td> </tr> </table> <p>*施設拡充費等には、施設拡充費、校費、実験実習費、冷暖房費等の入学金、授業料及び検定料以外の納付金で、学則に定めのあるものすべてを含む。ただし、PTA、生徒会等、学校法人とは別団体に属する経費、任意寄附金及び給食費は除外。</p>	【1年生】	入学金	施設拡充費 (入学時)	授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計 (入学時除く)	考査料		120,000	100,000	552,000	132,000	684,000	20,000	【2年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計					552,000	132,000	684,000		【3年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計					552,000	132,000	684,000	
【1年生】	入学金	施設拡充費 (入学時)	授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計 (入学時除く)	考査料																																					
	120,000	100,000	552,000	132,000	684,000	20,000																																					
【2年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計																																						
			552,000	132,000	684,000																																						
【3年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計																																						
			552,000	132,000	684,000																																						
<p>・今後の納付金に対する考え方</p>	<p>厳しい財政事情にあっても、教育・施設拡充に努めると同時に、学校運営の効率化にも注力し、保護者の学費軽減に資していく所存です。</p>																																										
<p>(4) 教育内容、施設整備の 改善・拡充等の状況</p>	<p>(教育内容) 1. 画力・学力の伸長 2. 校内外の様々な教育活動を通じ、技能の向上とともに、社会性や心育ての涵養に努める 3. 教育研究、研修体制の充実 (施設設備整備状況) 1. 校舎施設の必要箇所の補修 2. LAN整備 3. 空調設備の補修やリニューアル</p>																																										
<p>(5) 令和5年度の保護者 負担軽減策及び考え方</p>	<p>○京都府民の方・京都府が実施される「あんしん修学支援」を活用していただくことで、最大、保護者負担の経常的費用は0円（要件該当者であること）、もしくは、34,000円のご負担ですみます。</p> <p>○他府県在住の方・国の就学支援金と本校奨学金制度のご活用で、先述の京都府民の方と同等か同等に近い金額まで減免が可能です。</p> <p>○本校独自の奨学金制度 ・卒業生兄弟等縁故者に関する校納金の特別措置 ・成績優秀事由による特待生の授業料減免 ・経済的事由による授業料減免</p>																																										
<p>(6) 今後5年程度の保護者 負担軽減計画</p>	<p>今後も一層の財務体質の強化、経営環境の改善に努力していきます。それに合わせて、本校関係者全員が一丸となり、さらに魅力ある学校づくりに励み、生徒募集力にもつなげていく所存です。以上の結果、厳しい財政事情にあったとしても、可能な状況となれば、保護者負担軽減案策定に取り組みたい。</p>																																										